



## 職場体験を終えて

校長 荒木 忍

11月19日から3日間、2年生が職場体験を実施しました。職場体験とは、学校を離れて地域の事業所において実際の仕事を体験したり、その事業に携わる方のお話を直接お聞きしたりする活動です。日本では「学習指導要領」という公教育の基盤となる資料に「中学校では職場体験を重点的に推進する」と記載されていることから、ほとんどの中学校で実施しています。本校では中学2年生で実施していますが、職業体験を実施する前に、職業調べやレディネステスト（興味の高い領域などについて調べるテスト）、ハローワークの方の講話などを通して学習してきました。

2年生のまとめの学習からも有意義な体験ができたことが分かります。お忙しい中で受け入れてくださり、貴重な経験をさせてくださった事業所の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。残念ながらインフルエンザ等の体調不良で参加できなかった生徒もいますが、事前事後の学習や年末年始の家事の手伝いからも職業や勤労について学べるがたくさんあります。冬休みには、職場体験を経験した生徒も、経験していない生徒も、大掃除や親戚との関りを通して、働くことの意義や周囲の人とのコミュニケーションをとることの大切さを理解したり、今まで経験したことがない家事に挑戦したり、敬語で話すことなどを経験してほしいと思います。

「こだいら職場体験わくわくワークシート」より

- ・今回の職場体験で「やりがい」を知ることができた。自分がした行動が誰かの役に立つことの良さを学んだ。このことを生かして、困っている人がいたら悩まずにすぐに行動に移せるようにしたい。
- ・学校で不自由なく過ごせていたり、家で不自由なく過ごせているのは誰かの支えがあつてこそなのだと職場体験で気づいた。家では特によく考えずに過ごしてしまっていたから、誰が何をしてくれているのか、身の回りをよく見てできることをしていきたい。また支えられる側のことが多いから、支える側のこともできるようにしていきたい。支えてもらっていることに感謝を忘れずに過ごしたい。
- ・いつも働いている父と母に、いたわりの言葉をかけなければと思った。（中略）家に帰ってきたら「おかえり」と言ってあげたり、家が安心して休息できる場所になるよう努めたい。
- ・やはり礼儀をしっかりしていきたい。先輩や先生に礼儀をしっかりして、地域の人やお店の人にも礼儀正しくしていきたい。

職場体験を実施するにあたり、地域学習コーディネーターが事業所開拓に大きく貢献してくださいました。改めて感謝申し上げます。

## 【がんばる花南中の生徒】

### ■剣道部

第10ブロック中学校秋季剣道大会

男子団体 準優勝 都大会進出

女子団体 3位 都大会進出

初級男子の部 3位 1年生徒、ベスト8 1年生徒

初級女子の部 3位 1年生徒、  
ベスト8 1年生徒、1年生徒、1年生徒

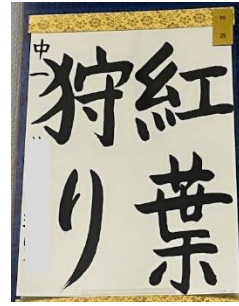
1年生女子の部 準優勝 1年生徒

2年生男子の部 ベスト8 2年生徒、ベスト16 2年生徒

2年生女子の部 3位 2年生徒、ベスト8 2年生徒、2年生徒、ベスト16 2年生徒

## ■令和7年度小平市民書道展

書道連盟会長賞 1年 生徒  
入選 1年 生徒  
1年 生徒



保護シートに反射する光の関係で作品が正面から撮影できなかったことや反射した光で作品の一部が欠けていることをお詫びします。

## ■中学生の「税についての作文」

東京都国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞 3年生徒

## ■税の標語

立川都税事務所賞「税金は暮らしをつなぐ みんなのバトン」 3年生徒

小平市商工会会長賞「納税が明日の社会を照らしてる」 3年生徒

## ■生徒会活動

広報委員の活動の一環で、昼放送として「特別放送」を行いました。映像を利用したシルエットクイズなど、給食の時間が楽しくなるような企画を考えました。

先月まで行われていた美化委員会の落ち葉掃きボランティアには、各学級で美化委員が呼びかけた結果、合計436人が参加しました。

校長室前には図書委員会が推薦する「本の窓」があります。今月のテーマは「動物」で、動物に関する本が展示されています。

各委員会では様々な工夫をして、よい学校文化を築いてくれています。



## 【花南中のSDGS】

SDGS 達成目標5番「ジェンダー平等を実現しよう」に向けて世界では、様々な取組が行われています。ジェンダー平等を達成するためには、差別的な認識や偏見をなくすだけではなく、社会的、経済的構造から変化させる必要があると言われています。

本校でもジェンダー平等を進めています。令和8年度からの新標準服は男女の区別を極力減らしたデザインになっています。



## 【授業風景から】

特別支援学級7組では、多摩地区特別支援教育研究会主催のマラソン大会（12月18日）に向けて、保健体育の時間に長距離走に取り組んでいます。自分自身が決めた目標の達成に向けて努力することに加えて、学級の仲間の走行距離を合計して東海道五十三次（東京から京都まで）を達成できるように取り組んでいます。12月初旬の時点で見附宿（静岡県磐田市）辺りまで進みました。

